2018年度 第2回 理事会議事録

日　時：2018年10月22日（月）10:30～17:00
場　所：東京都千代田区内神田3-24-5
エッサム神田2号館401

Ⅰ．　開会　司会進行：大代専務

Ⅱ．　会長挨拶：　おはようございます。今朝、台風が発生し本当に災害の多い年であります。私の最寄り駅前の店もいまだに閉鎖していますし、マンションの間仕切りも今も空いたままです。当会の会員は全国にいますので、災害がある度にどなたかが災害にあっているので、会員支援の在り方を考えなければならないと思います。
今回、第２回の理事会です、初めて参加される理事の方もいると思います。新しい理事の皆さん、島形式の理事会は珍しいと思いますが積極的に意見を述べて参加してください。

Ⅲ．　議事

1. 議長選出：山口副会長　議事録作成人：事務局 川本恭央
2. 定足数の確認：理事出席61名（80名中）有効委任状 72名　監事出席 3名（4名中）顧問 1 名　ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞｰ 1名
事務局2名　　合計　69名
3. 議事録署名人の指名：正副会長より中村氏及び監事より犬塚氏を指名
4. 資料及び議題の確認・新議題の採択　新議題無
前回議事録の確認（メール配信済み）
資料　式次第・審議事項・理事交通費申請書・お墓ディレクター検定・いばらぎストーンフェア・石あかり
エンディング産業展モアブック・書籍申込・年賀はがき・ストーンアシスト・石材店に行く前に読む本
5. ＜会議の進め方：竹ノ内関連部会長より＞
チェックイン　竹ノ内：テーブルごとに２４時間以内にあった良いことを中心に自己紹介

【審議事項】

（1）入退会について　入会　５名　退会１名　　大代　資料 入P1　退P5P1

大代氏より資料を元に説明あり
上野：WiTHARTさんは手元供養の会社、エンディング産業展で入会申し込みをされた。
入会：　５名全員承認
大代氏より資料を元に説明あり
退会：　１名承認

（2）【ＪＳＳ】出展社紹介・広告冊子作成　決算報告について　　上野　資料P7+冊子配布

上野氏より資料を元に説明あり　テープカットよりはじまり昨年と同数の入場者数になりました。多くの方が来場していただきありがとうございました。問題点は赤字出せないために当初、申し込まれた方には迷惑をかけた。冊子は業界が整理されるので次回も関連部会として継続してほしい。
審議　反対０　白票０　賛成　可決

（3）【ＪＳＳ】輸入卸商部会　事業開催決算報告について　　吉川　資料P9

吉川氏より資料を元に説明あり
ブースの位置で生活者の来場ブースは少なかった。ＣＳ委員会、墓石部会さんにはご協力いただきました
佐野：パネル展示によりＰＲになりました
能島：いしずえ等を展示し知っていただく良い機会で感謝します。
審議　反対０　白票０　賛成　可決

（4）【ＪＳＳ】お墓ディレクター　事業開催決算報告について　　小野　資料P11

小野氏より資料を元に説明あり
原石をプレゼントにあたり関係会員の方には感謝します。通信費を石産協通信に入れてまかなえた。
三上：自分のできることは日頃、生活者に発信するかを心掛けているので、このことを話しました。皆さんも実践しましょう、そうしなければ伝わっていかない
審議　反対０　白票０　賛成　可決

（5）【お墓Ｄ】第11回資格更新　事業計画について　　小野　資料P14

小野氏より資料を元に説明あり
更新対象者１級２級で８００名に訂正　３回目になり更新見込みが1,000名になり予算を上程しました。
審議　反対０　白票０　賛成　可決

（6）【お墓Ｄ】テキスト「お墓の教科書」リニューアルについて　小野　資料 P18

小野氏より資料を元に説明あり

改訂して４年なので業界の今の流れを追記したい。更新にあたり意見をいただきたい。今年度から審議して２０２０年に販売、検定を実施した。

中村：前回も３年をかかりました。改訂なので、そこまではかかりませんが取り組みたい。改訂のご承認をいただき進めます。

戸高：予算執行はいつでしょうか。本日は改訂をするかの審議ですね。

小野：前回の予算であり参考資料です。残数の２５０冊ですのでそこを機会としたい。

山口：改定の審議であります。

審議　反対０　白票０　賛成　可決

（7）【総会】第 9 回定時総会 2018　決算報告について　大代　資料 P23

大代氏より資料を元に説明あり

昨年の総会より全体で費用が 41 万程増えている。事務局や顧問の旅費交通費が 55 万程増えている。反面会場費が 58 万程安かった。懇親会費が 35 万程増しであったが、参加人数も多く又会場のご厚意もあり素晴らし総会と懇親会になりました。地方開催のメリットデメリットはあるが、費用だけでは判断できない部分がある。

小松：お世話になりありがとうございます。費用的には増えても地方開催の良いところがあり今後も継続してほしい。

審議　反対０　白票０　賛成　可決

（8）【総会】第 10 回定時総会 2019　開催地・日時について　大代　資料 P28

大代氏より資料を元に説明あり　水野地区担当副会長及び加藤地区長のご尽力により、開催地は東海地区の静岡市、日時は 6 月 21 日になりました。この件につきましてご審議を頂きたい。

加藤：会場を押さえたくらいですが実行委員会を月１で開催予定です。支部長さんに負担をかけます。

審議　反対０　白票０　賛成　可決

（9）被災会員支援ガイドライン作成(定款施行規則「慶弔費」第 19 条見舞金改定)　大代　資料 P29

大代氏より資料を元に説明あり

過去の支援金の拠出状況を考慮しました。被災状況の判断は、内閣府の調査基準もありますがそこまですると大変なので被害調査での自己申告により判断したい。定款施行規則を改訂したい。Ｐ３４⑥及ぶを及びに訂正　義援金は足りなくなった場合は募集したい。本日審議後、すぐに実施したい

柴田：原資はどこですか、

大代：義援金からです。

柴田：義援金というのであれば現在、232 万しかないので金銭的に難しいのではないでしょうか？　貯める方も検討して安定した原資を考えてほしい。規則でなくガイドラインとした方が良いのでは。

大代：規則にしないと迅速に対応できない。義援金残高が不足した場合はその都度寄付金を募りたい。

戸高：東日本の時はどんな状況でしたでしょうか？

大代：対象は会員で資料の通りです。被災された会員へわずかであった。

井口：東日本大震災で義援金を集めた残りが現状であります。今後もその時に義援金を集めるしかない

山口：定款施行規則は理事会で変更できますのでご確認ください。

小柴：義援金からの難しいので会費の中に共済システムを考えてはどうでしょうか

佐野：Ｐ３４　災害見舞金　一部損壊１０，０００円はどちらですか

福川：半壊と床上浸水を同じにして３つにする。義援金を貯めていることがいけないので会員へ戻すという意見がありました。

大代：見舞金を次のように訂正して審議していただきたい。全壊・半壊・一部損壊に訂正　②と③削除

時間をいただき午後から審議上程

休憩より審議再開

大代：Ｐ３４　訂正　災害見舞金　床上浸水削除　②③削除　義援金残高が不足する場合は、その都度寄付金を募る。

審議　反対０　白票０　賛成　可決

（10）総会及び理事会及び常任理事会委任状について　大代　資料 P46

大代氏より資料を元に説明あり
受任者欠席や無記名の場合は無効になるが、有効にするために改定いたしました。赤字にて表記。
平山：委任状の中と返信と両方記入しないといけませんか？名前は委任状の欄に記入すればよいのでしょうか？
大代：上段は理事会等の出欠席確認で、万一欠席になった場合に備えての委任状ですので、ご理解ください。
審議　反対０　白票０　賛成　可決

（11）会長代行者選任について　大代　資料 P48

射場氏より資料を元に説明あり
定款第１４条より指定します。私の住む場所と副会長在籍年数で推薦します。第１位福川氏　第２位友常氏
審議　反対０　白票０　賛成　可決

【協議事項】

（1）【墓石部会】墓石に関する消費者調査について＊2019 年度事業　佐野／柴田　資料 P49

佐野氏より紹介、柴田氏より資料を元に説明あり
過去２回調査をしました。前回調査より５年で継続しければならない。また前回は東日本の災害時をポイントにしました。今回は福祉の観点から調査したい。中身は前回の調査項目ですが今回は福祉を追記したい。熊本県が平成２６年に実施している調査で墓地行政が福祉を観点で行っている。
訂正ですが事業予算総額が４００万ですが補助金は２００万です。協賛金のお願い文章を参照ください。協賛を集めるが、実施はある金額で行いたい。福祉の観点は地方の方が考えている、お墓をつなぎとめることで、人をつなぎとめることができる。墓地行政を見直しことが必要であると考えます。
福川：協賛金の部分の意見、また、補助金がでなくても進めるのか意見を欲しい。基本的には石屋がふるいたつような調査をしていただきたい。地方の声を聞いて進めたい
竹ノ内：テーブルごとに内容、予算特に協賛金の件を話してほしい。進行役、タイムキーパー、書記は白い紙にテーブル番号、発表者を決めてください。
４班　　調査良いと調査より石の啓発を進めるべき　老人ホームが供養墓をしているがそれを止められないことが残念です　時間５分
１２班　補助金が出せなくても進めるべき　供養に石を使うのか、どうして石が採用されたか、信仰心を知らべなおす研究をするべき
柴田：質問を簡素化したい、石の啓発にもこだわりたい。福祉施設の方にアンケートをしたい
佐野：部会でも啓発を考えて部会を進めたい

（2）【公正競争規約推進委員会】経過報告　白木　資料 P55

白木氏より資料を元に説明あり
１理事構成員の方に委員会構成メンバーになりメーリングリストに加入
２設立準備会、説明会に参加　３アンケート調査実施その内容　以上の３つについて協議
上程の背景　発起人をお願し１３団体が賛同、発起人会を開催、今後設立準備会に参加する企業を誘う。その中で全石協から小売店が中心になるべき、時期が早いという理由、協会加入の会員の小売店が契約書等をしているのかとう理由で賛同いただけなかった。その後、一度は賛同していただけた全優石も賛同を撤回されてきました。準備会参加企業リストを元、お声がけをお願いしたい。
竹ノ内：テーブルごとに内容、理事がメンバーに就任。アンケートへの協議をしていただきたい。時間７分
６班　進めてほしい　石屋とエンドユーザーの信頼性を構築できる。委員は現状でよいが会員全員で手伝う。
１班　業界のコンプライアンスを高めるが、嘘をつかないという観点から理事全員が委員になるべきである
５班　理事に入るのはよい。会員に内容が届かないので良いと考える。見積もりを詳しく出すのは検討の余地がある。協会のブランドになるようにしてほしい。
１１班　理事が就任は様々である。少数の石材店にはよくないのでは　アンケートは趣旨が不明な点がる。
理事ではなく全会員からの立候候補で集うことがよいのでは
白木：アンケート内容を精査します。墓石部会と相談します。

（3）定款変更　会員の種別ついて　大代　資料 P58

川本氏より資料を元に説明あり

当初正会員と準会員があったが、数年前の総会で境をなくしすべてを正会員だけとした。
昨今の入会者は広い業種の入会があり、墓石とは全く関連しない業種も正会員として入会員としている。今後。準会員ではなく、賛助会員を設けたい。

竹ノ内：テーブルごとに内容、賛助会員が必要かどうか　時間７分
７班　全員賛成　商売目的はよい　部会にも支部にも属さない　会費収入もあがる
１１班　全員賛成　石材業に携わる方が入る方は可能か　部会、支部は入るのか　支部の中で推薦がないと入れない推薦の有無
３班　賛成４反対１　資格がなかった方へ　すそ野が広がる　反対　狭くなる

（4）埋・収蔵施設等の取得希望者数将来推計・希望報告書（墓園協会）　川本　資料 P60

川本氏より資料を元に説明あり
竹ノ内：テーブルごとに必要か　時間５分
８班　必要ではない　亡くなってお墓になるとは考えていない
４班　不要　計算式が少ない　古い　行政がするべきである
２班　不要　信憑性がない　墳墓がお墓であるのか　価格が高い
３班　必要　目隠しはしれない　地元情報をしるが全国版
川本：信憑性がないとの意見ですがこれしかないのが現状です。また、業界団体としてストツクするべきものだと思います。次回の正副で審議をいただきます。

（5）【中長期】進捗報告　竹ノ内　資料 P65

竹ノ内氏より資料を元に説明あり
WEB 会議の報告　進め方の意見やメインテーマを分けるのはどうでしょうか。また、Web 会議ですので２１時から好きな場所で開催できる。絞り込むことができる。
通常運営とシナリオプランニングの違い　対象期間と目的、実施内容の違いを説明
年内ロードマップ　　全会員へアンケート　距離を超えて参加　１２月理事会でワーク開催
竹ノ内：テーブルごと　分野の名前を意見交換してほしい　委員募集を組織横断した方がよいのか　時間５分
８班　協会設立の原点、社会にどう貢献できるかを考えたい。部会で話し合い、探して吸い上げる。地道でよいので具体的な事業を進めたい。
１１班　中長期なのでテーマも中長期で考える。後継者問題も経営者と従業員の２面がある。お寺や宗教の問題もある。委員は使命でなく挙手をすること。ズームなら出る方がいる。テーマを決めることから集う。
１班　お墓の大切さをＰＲするように理事会でも綱領を読み上げて自社に普及させる。意見対象を業界以外に求める。

【報告・周知・依頼事項】

（1）【支部助成金】愛知県支部「ＪＳＳ」事業開催報告決算について　吉田　資料 P67

吉田氏より資料を元に説明
石産協ＰＲ不足でありお詫びします。ブースは２倍にしましたが助成金は現状です。

（2）【支部助成金】奈良県支部　「なら燈花会」事業開催報告決算　木村　資料 P68

木村氏より資料を元に説明あり
会員さんが作製したものです。動画も配信しています。外国の方の来場も増えて昨年は９５万人来場です。他の県の方の出店は可能です。来年度は実行したい　ユーチュブで“わるよの”で検索

（3）【福岡県支部】活動報告　寺田　スライド

寺田氏よりスライドを元に説明あり
エンディング産業展８月に合わせて支部研修会　墓地事情研修　町田樹木葬見学　福岡支部から８名参加　イサムノグチ　終活カフェ見学　想像から現実にみることにより認識ができた。来年のストーンに合わせて参加もできます。

（4）【東北地区】地区全体会議　計画書 2019.3.2 開催について　米本　資料 P69

米本氏より資料を元に説明あり
山形開催は初めてです。お寺の未来はお寺さんのサポートしている団体。会場は街中にある石蔵を使用します。雪の影響があるので石と供養とコミュニテー予定ですが変更有です。案内は後日送付

（5）【近畿地区】地区全体会議　事業報告決算について　大石　資料 P71

大石氏より資料を元に説明あり
大きな舞台をいただき感謝しています。商人として心意気を学んだ。てんびんの詩上映し参加者は涙していた。妻がどのようにしてきたのか苦労と違った視点でお話をいただいた。翌日は遺跡等を訪ねた。大阪震災等がありましたが６１名に参加していただき、昨年度、本年度と理事の力をいただいた。最後に震災に対しお力をいただいたことに感謝します。

(6)【墓石部会】第１回墓石部会　事業決算報告について　佐野　資料 P72

佐野氏より資料を元に説明あり
アンケートを取り上げて説明　勝桂子氏よりの講演　寺院との連携も大切である。盛りだくさんの内容で開催　テーマを設定しているので参加ください。
福川：墓石部会は研修を含めた開催なので多くの方の参加をお願いします。

(7)【関連部会】カタログ展示会 2018.6.22　開催事業報告について　大塚　資料 P77

大塚氏より資料を元に説明あり
高知総会の来場動機を考えて急遽開催し６社になりました。本部からの支出はない

(8)【関連部会】ストーンアシスト 2018 in Tokyo 誘致　大塚　チラシ

大塚氏より資料を元に説明あり
明日の開催　本日の理事会参加の方の出席を見込んでいます。目玉として三ちゃんセミナーです。本日現時点で６３名／８３名です。部会当日に講師の承諾を部会の熱い思いで実現しました。２０社がブースも出展します。
山口：石産協は会費でなく出展社の出展料で行います。

(9)【ＣＳ委員会】ストーンアシストセミナーについて　能島　資料 P78

能島氏より資料を元に説明あり
川上氏が講演　若干名席に余裕があり

(10)【ＣＳ委員会】セミナーキット勉強会　決算報告について　能島　資料 P79

能島氏より資料を元に説明あり
２０１７年販売したキットを販売　簡単にできるセミナーを開催　残りは十数枚です。支部単位も可能です。

(11)【ＣＳ委員会】オリジナル年賀はがき 2019 について　能島　チラシ

能島氏より資料を元に説明あり
同封にカラーのチラシを入れています。デザインを変更しています。寒中見舞いを追記、文字を自由にいれるパターンもいれました。書体は決められていますが自由にできます。２０文字以内で自由にできる。データー支給もありますので１１月８日までに申し込みの方にカレンダーを５０部サービス。

(12)【ＣＳ委員会】「石材店に行く前に読む本」リニューアル版の完成・販売開始　能島　チラシ＋冊子

能島氏より資料を元に説明あり
今年度春に売れきれ後、改訂　イラストは射場会長の奥様
森田：皆さんが使っていただけるものを作成したい。セミナーツールを役立ててほしい。年賀状には力を入れている。石材店に行く前に読む本も協会のベストセラーです。ご活用ください

(13)【ＪＳＳ】ジャパンストーンショー2018　事業開催決算報告について　上野 資料 P80

上野氏より資料を元に説明あり
当初予算より低くなりました。ウイットテッシュ予算がオーバーした。看板で半端ないのパネルがインパクトが強く内容を読んでいただけなかつた。このパネルを支部でも使用してください。ストーンショーが奥であった。

(14)【ＪＳＳ】メモリアルストーンショー2019　後援依頼について　上野　資料 P82

上野氏より資料を元に説明あり
来年は名称変更で、ＢtoＢになります。２０２０年は展示会開催が難しくなる。主催者からはセミナーの企画協力をお願いしたいとの意向ありです。ブースは費用対効果で出さない方向でありセミナーは協力していきたい、会員に対してはメリットがあると思います。

(15)【ＪＳＳ】女性ネットワーク　事業開催決算報告について　長江　資料 P83

長江氏より資料を元に説明あり
男性の方も参加されました。参加人数も多いことからグループではなく私のセミナーになりました。石のメッセージボードを試作品、小物を作成して展示。今後、ネットワーク委員会の参加アンケートは良好です。人の気持ちに沿う等の意見をいただく。

中村：関心が高い、継続して開催、運営していきたい。

（16）【お墓Ｄ】駿台トラベルアンドホテル専門学校業務委託について　小野　資料 P85

小野氏より資料を元に説明あり

昨年よりの継続事業で毎月曜日に開催。未来の業界を担う方に伝えていきたい。ディレクターを受検していただきたい

中村：理事の出席名簿に取得有無を表記するかもしれません、理事全員取得を目指したい

（17）【広報委員会】東京 2020 参画プログラム HP バナー埋め込みについて　吉野　資料 P87

吉野氏より資料を元に説明あり

協会・ディレクター・お墓の窓口全てにすでにバナー掲載　２０２０との次世代につなげる趣旨があるため。

（18）いばらきストーンフェスティバル 2018 名義使用承認申請書　大代　資料 P88

大代氏より資料を元に説明あり

同封資料参照　７月時点で承認済

堀：ありがとうございます。２０年以上の開催、２日目には産地見学も開催。天気も通年良く、参加ください。

（19）　全日本仏教会７月豪雨・北海道胆振東部地震に対する義援金について　大代　資料 P89

大代氏より資料を元に説明あり

三上：苫小牧の横です。連鎖で札幌が被災し珍しい経験です。里塚霊園２６０００基のうち倒壊５０００基
　　通路が確保できているので修復が進む　来月は雪であり朝は４度でお骨を隠す修復だけです。
　　地震対策を経験することが大切、特に電話対応がずさんになりクレームにつながった。初期対応が大切。

山本：地震だけでなく台風の影響あり対応が遅れている。ご自身のお墓の状況が認知していない方も多く一年以上かかる

（20）予算編成委員会・次年度計画書及び予算書について　大代　資料 P90

大代氏より資料を元に説明あり

２０１９年１月１０日　地区･部会･支部の計画提出　１６日に予算編成委員会を経て正副会議で協議します。

期限の順守をお願いします

チェックアウト（グループ内にて感想発表）

新潟　斎藤：疲れました。

千葉　高橋：２回目でした。疲れました。前日から準備し支部長として役を果たしたい

東京　榎本：年末まで予定が入り支部を活性化したい

山梨　川口：２回目　疲れました。

大阪　藪本：今後は勉強していきたい

岡山　河田：他の組合と違い会員が勉強している感じがします

広島　寺岡：初めての参加　販売に関するものもよかった東京にいる息子にも会った。

山口　天野：２回目で一人で参加でした。頑張ります

大曲　佐賀：協会の中身がわかりました。伝えたい

有田　大分：初めての理事会でした。５時起床です。

天野　南関東：協議内容が難しい感想でした

笠井　四国：かもんたつお氏がお墓の啓発の詩のＣＤをだしている。

玉田　九州：先日支部長会議をして南九州で地区会議開催

大川　加工：部会は明後日水曜日加工講習会を埼玉原産業で開催　滝根御影を使用

棚瀬　建築：部会で報告します。

竹ノ内：理事会で得られ実行したいことを各自１分以内で話してください

戸部顧問：　貴重な機会に粛々と進められたのは素晴らしい。委任状はべつに記入してほしい

吉岡顧問：私がかかわり２０年。理事会が進歩していると感じます。頑張りましょう

監事講評

斎藤：欠席

望月：アンケートを取る場合は協会の基本姿勢を打ち出してほしと感じました。

犬塚：ロの字になる理事会が良いと感じます。人の意見を聞いて変わる進める機会がよい。審議で意見が少ないのは残念でした

大代：理事交通費を提出してください。

閉会

2018 年 10 月 22 日

議事録署名人　：　中村　卓史　　㊞

議事録署名人　：　犬塚　克明　　㊞

議　　長　：　山口　康二

議事録作成人　：　川本　恭央